

1 2学期スタート！

いよいよ長い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。2学期は、1年中で一番さわやかな気候に恵まれ、勉強や運動に打ち込む絶好の季節であり、修学旅行や職場体験、地域探訪、文化発表会など大きな行事もあります。しっかりと目標を持って、当たり前前を当たり前前にできるよう凡事徹底に努め、自分自身を大きく成長させてほしいと思います。

8月に学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話、通称「ビリギャル」で広く知られる坪田信貴（つばたのぶたか）さんの講演を聴く機会がありました。坪田さんは、鍋島中学校の卒業生ということでした。現在は、坪田塾の塾長として自ら生徒を指導する教育者でありながら、同時にIT企業など複数社を創業した起業家であり、それらの経営者でもあります。お話の中で、印象に残ったことを紹介します。

●地頭が悪い子などいない。ただ、学習進度が遅れているだけ。なので、遅れた地点からやり直せば、低偏差値の子でも1～2年で有名大学、難関大学への合格は可能となる。

●よくいわれる、「やれば、できる」は大うそです。できないことなんて、いくらでもあります。正しくは「やれば、成長する（伸びる）」。これは間違いありません。失敗だって最高の「経験」なんですから、それは「成長」の一部なんです。「どうせ、やったって、できないよ、ムダだよ」「できないとバレたら恥ずかしいから、やらない」という発想は一生を不幸にしてしまう、と知りましょう。「やってみて、できなくても、ちょっとでも成長してる。だから、それで成功だ」「失敗したけど、良い経験になったな。これも成長だよ」と考える習慣を身につけられたら、あなたの人生は、必ずすばらしく輝き始めます。

など、私たちが生きていくうえで大変参考となる話を聞くことができました。主人公のさやかさんも、慶応大学に進学する目標をもち、勉強をすることで、自分の知らないことを知ることの楽しさや、もっと自分の世界を広げたいと思うようになり、みごと夢を実現することができました。

厳木中のみなさんも、今自分にできること、がんばればできそうなことに努力を惜しまず、日々の授業に集中し家庭学習にしっかり取り組み、自分の可能性を広げてほしいと思います。
※本校の図書館にも「ビリギャル」の本がありますので、読んでみてください。

2 平和集会

8月8日に生徒会による平和集会を行いました。この日に向けて、全校生徒でDVDを鑑賞したり千羽鶴を折ったり、生徒会が中心となり準備を進めてきました。当日は、辻岡さんと貫井さんの読み語りや意見発表などを通して、真剣に平和について考えました。最後に、秀島会長の平和宣言で集会を終えました。以下、平和宣言の一部を紹介します。

厳木中平和宣言

未来の平和を創るのは、未来を生きる私たちの役目です。だから私たちは、過去にどんな過ちがあったのかを正確に学ばなければなりません。今日、8月6日は、過去を学び、未来の平和をつくるための大切な日です。私たちは厳木中学校の生徒として、平和の大切さを確認し、平和に向けて小さくても一歩を踏み出せるように努力していくことを宣言します。

令和元年8月6日 生徒会長 秀島隆盛

※生徒会のみなさんありがとうございました



3 剣道部 県中体連ベスト8 大健闘！

県中体連では、剣道部が団体の部で、浜玉中、田代中に勝ちましたが、次のトーナメントで三瀬中に敗れ、惜しくも決勝リーグに進むことができませんでした。しかしながら、佐賀県でベスト8と大健闘し立派な成績を収めてくれました。